

「土佐日記」帰京予習プリント

（）は現代語訳を自分で調べて考える部分です。
《》はそこに省略されている語を補つて現代語訳を考える部分です。
下段にある文中の助動詞はどの助動詞か、（）にもみじ文法書のページと意味番号を記す。

- ②（）、（）、（）、（）《家の》（）
③《噂に》（）、（）。
④《家だけでなく》家を（）、（）。
⑤「《隔ての》（）、（）、《頼みもしないのに》（）」
⑥「そうは言つても、（）、《お礼の》（）。」
⑦「（）、《帰つてみると》（）ありさまだ
不満を言うが、《》（）。」
⑧（）、（）。
⑨さて、（）、（）。（）。
⑩（）、（）、《松の》（）。
⑪新しく（）。
⑫《松の》（）、（）、「（）」（）。
⑬（）、（）、（）、（）、（）。
⑭同じ船でいつしょに帰京した人（）、（）
⑮（）、（）、《情景の》中で、（）、（）。
⑯《この家で》（）子も《土佐で亡くなつて
⑰と詠んだ。（）、（）《歌を詠んだ》、
⑱亡くなつた女の子（）《もし》（）《の上
を持つていた》（）、（）《の土佐国で》（）
⑲（）、（）、《書き》（）。
⑳（）、（）。

助動詞③「き」と④「けり」はどちらも過去の助動詞だが、その二つの違いを説明しなさい。

